

古材活用の製品が人気

丸 嘉

傷も加工で味わいに

丸嘉（京都市、小畑隆正社長）は古材を活用したディスプレイフロアリングに力を入れ

ている。これは傷などの従来欠点とされていたものを、ユーザーが味と思える加工を施すもの。北米で採用されている手法で、細かいことを気にせず使えるのが良いところである。この手法を取り入れるきっかけは、同社のムクフロリングギャラリーを訪れた一般ユーザーからの「ムクのフロリングでも、もっと味のあるものが欲しい」という要望の多さだった。

本格的に伸び始めた



直に一般ユーザーの声が聞けるムクフロリングギャラリー

（小畑社長）

は「捨てる新しものには張り替えるという考えは変わりつつあるのではないか」

のは2年ほど前からで、1番人気はアンティークアルダーフロリング。北米ではアルダーの節の部分は捨てられていたが、これを捨てずにフロリングに使用し木材の表情を

生かした製品となっている。また、傷がついてもマジックで修正するだけで、その部分が気にならず、逆に味わい深くなるという。「これからは、新築でも一つのを選ん

日刊木材新聞

発行所 日刊木材新聞社

〒135-0041 東京都江東区冬木23-4

編集・営業 ☎03-3820-3500

FAX 03-3820-3519

IP ☎050-5505-8813

総務・販売 ☎03-3820-3511

FAX 03-3820-3518

IP ☎050-5505-8812

<http://www.n-mokuzai.com/>

eメール info@n-mokuzai.com

購読料 1ヵ月 6,000円

©日刊木材新聞社 2009



木材建材ウィワリー
Japan Lumber Reports